

「これからの地域づくりに向けた 福祉教育・学習の視点」

コロナ禍にあっても「つながり」を切らさないよう、さまざまな工夫を凝らしながら地域での活動が行われています。生活に直結する事柄の「価値」や「意味」が変化しつつある転換期にあって、これからの地域づくり（まちづくり）にはますます福祉教育・学習の実践が重要だと言えます。

本セミナーでは、県内の福祉教育・学習実践を踏まえながら、コロナ後に向け、すべての人が安心して暮らせる地域づくりを進めるために、福祉教育・学習を展開する際、どのような視点を持って取り組めばいいか共に考える機会とし開催します。

【日 時】

令和4年 2月28日（月）10時～正午

参加費無料

定員 100名

ZOOM利用

会場参加も可能です

【講師】 日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授（社会福祉学部長補佐）

日本福祉大学災害ボランティアセンター 副センター長 小林 洋司 氏

～プロフィール～

2010年、神戸大学大学院 総合人間科学研究科博士後期課程 修了（学術博士）。明石市立高齢者大学校あかねが丘学園社会教育コーディネーター、関西大学非常勤講師、神戸大学非常勤講師、兵庫大学短期大学部保育科の専任講師を経て、2017年より日本福祉大学へ。2018年より現職。日本福祉教育・ボランティア学習学会特任理事。京都府社会福祉協議会福祉教育実践研究会座長。



【参加対象】

市町村社協役職員・地区社協役職員、福祉教育推進員、民生委員・児童委員、主任児童委員、老人クラブ、福祉推進員、福祉学習サポーター、県市町村福祉・教育行政職員、公民館・自治会・町内会関係者、ボランティア・NPO活動者、施設職員、学校教諭、PTA関係者、学生、その他地域福祉活動に興味・関心のある方

主催 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

【日 程】

9:30 10:00 10:05

11:15 11:25

11:40

12:00

受付	開 会	【講演】「これからの地域づくりに向 けた福祉教育・学習の視点」(仮) 講師：日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授 小林洋司 氏	休 憩	【実践報告】 「支え愛マップ×小学 生の取組みから」(仮) 境港市社会福祉協議会	ま と め	閉 会
----	--------	--	--------	---	-------------	--------

【参加申込】

- ① 下記参加申込書または参加申込フォームにより必要事項を記入のうえ本会へお申込みください。

参加申込フォーム⇒ <https://bit.ly/34FbNPI>

申込期限：令和4年2月21日(月)まで

- ② 参加申込書等に記載された個人情報は、本研修会の参加者受付や連絡、参加者名簿の作成以外には使用しません。
- ③ 2月22日に参加URLを記載した招待メールを送信します。届かない場合は、下記までご連絡ください。(参加にかかる通信費・資料印刷は各自でご負担ください)
- ④ 会場参加希望の場合は、県立福祉人材研修センター 1階ホール(鳥取市伏野1729-5)へお越しください。来場の際はマスク着用をお願いします。また、微熱がある方、体調不良の方の来場は御遠慮ください。



↑参加申込フォーム

【問い合わせ先・申込み先】

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 福祉振興部(担当：桑村、松山)
〒689-0201 鳥取市伏野1729-5 県立福祉人材研修センター内
電 話 0857-59-6344 ファクシミリ 0857-59-6341
メー ル fukushis@tottori-wel.or.jp

記入日：令和4年 月 日

令和3年度福祉教育推進セミナー 参加申込書

	氏 名	所属・役職名	電話番号	参加の形態 ※希望に○をしてください		備考
				オンライン参加	会場参加	
				招待メール送付先		
1						
2						
3						

※手話通訳・要約筆記の希望、車いすを使用されるなど受講に際して配慮が必要な方は備考欄にお知らせください。

※記入欄が不足の場合は、お手数ですがコピーして使用してください。